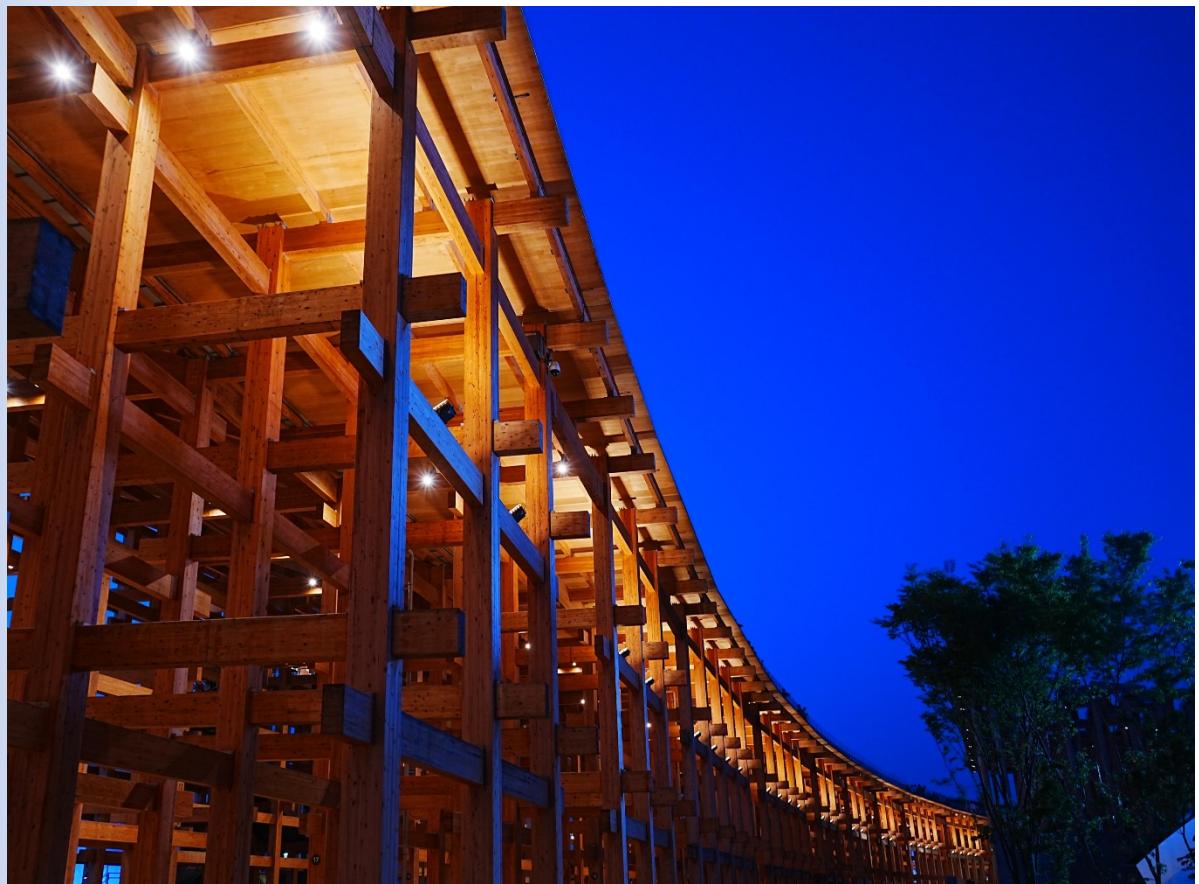


No,29

令和7年9月18日発行

あゆみ



2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）

大屋根リング

Fuji Architects & Engineers Association

一般社団法人 富士建築士会

拝啓

秋涼の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より一般社団法人富士建築士会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年度、当会は創立十五周年という節目を迎えました。設立以来、私たちは「常に研鑽し自己の向上に努める」「郷土のため最良の建築を創造する」「互いに協力し地域社会に貢献する」という三つの綱領を基盤とし、地域に根差した建築士の専門性を生かして社会の信頼に応えるべく活動を続けてまいりました。これまでの歩みを支えてくださった会員諸氏、関係団体、行政機関、そして地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

今年度の主な事業としては、まず「エキキタまちおくり」を実施いたしました。本事業は富士駅北口の再開発に先立ち、富士建築士会が発案したもので、11 団体・27 社のご協賛をいただき、100 名を超える実行委員体制のもと開催されました。

当日は延べ 4,000 人もの来場があり、地域を巻き込んだ大規模な取り組みとなりました。富士建築士会では解体前の建物を舞台に、電気や水道といったライフラインが遮断された環境で一夜を過ごすという“本気の被災体験”を展開しました。災害時における真の不便さを体感することで、参加者に防災や減災への意識を高めていただくとともに、発災直後に建築士として災害現場で出来ることは限られていることに直面し、一方で、被災生活から生活基盤を整える公的支援に必要となる申請など、多くの知識や手続きを改めて認識し、建築士が担うべき新たな役割を学ぶ機会となりました。こうして得られた学びを、今後の活動にしっかりと生かしてまいりたいと存じます。本事業は、参加者のみならず、行政や教育関係者をはじめ多方面から高い評価をいただきました。

また、新たな大きな取り組みとして、従来の「TOUKAI-0」に代わり「富士市公共建築物工事費見積等作成支援業務」を受託いたしました。これは行政の技術者不足を補うべく建築士会が専門的

知見を提供するものであり、官民協働の新たなモデルケースとして国からも注目されています。行政からの大きな期待を背景に、私たちの専門性が社会的に高く評価された結果であり、同時に会員にとっても大きな誇りとなる事業であります。さらに、今後を見据えた学びの一環として、生成 AI での建設 DX に関する講習会の開催も予定しております。急速に進化する技術に触ることは、自己研鑽を重ね、次世代に必要とされる新たな知見を養う契機となります。建築士が未来を見据えて学び続けることは、会の発展に欠かせない歩みであると考えております。十五周年を迎えた今、私たちは改めて綱領に立ち返り、次の十五年を力強く歩むための基盤を築いていかなければなりません。これまでの事業を通じて得られた学びと経験を礎として、未来を担う若い建築士の育成と、地域社会に求められる活動の深化に結びつけていくことが重要であると考えます。会員各位とともに新たな挑戦を重ねながら、富士建築士会がさらなる発展を遂げられるよう尽力してまいる所存です。



「エキキタものづくりサイエンス DAY」事業報告

令和7年8月9日(土)、富士市交流プラザおよび富士駅北まちづくりセンターを会場に「エキキタものづくりサイエンス DAY」が開催されました。本イベントは、子どもから大人まで幅広い世代が、科学やものづくりの魅力に触れられる体験型ワークショップの祭典であり、当日は約 2,000 人の来場者で大変な賑わいとなりました。

富士建築士会では【建築のふしき～液状化現象って何だろう～】というテーマで出展し、建築の視点から科学を学ぶ機会を提供しました。普段は難しく捉えられがちなこの液状化現象を、実験模型や映像を使って分かりやすく再現し、子どもたちに体験してもらいました。模型の中で「杭のある建物」と「杭のない建物」の違いを目の前で見ることで、建築と地盤の関係や耐震の大切さを自然に学べる仕掛けとしました。

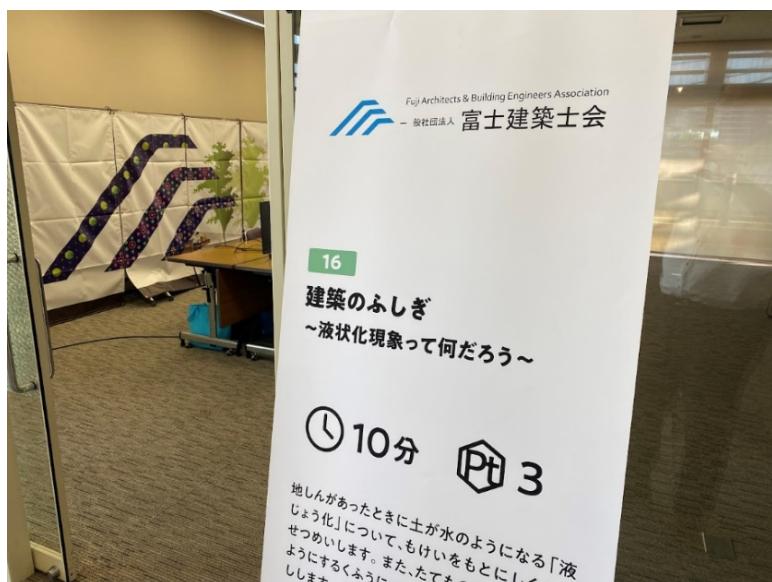
今回の参加は、富士建築士会が発案した「エキキタまちおくり」の取り組みと連動するものもあります。富士駅北口周辺の再開発事業においては、新たな公益施設に「STEAM ラボ」が整備される予定です。今回のような体験的な建築教育を継続し、この STEAM ラボへと活動をつなげていくことにより、子どもたちが学びながら成長し、やがては地域や社会を担う人材へと育っていく未来を描いています。

私たち富士建築士会の活動の根底には次世代に建築の魅力と大切さを伝える使命があります。今回のエキキタものづくりサイエンス DAYへの参加は、その使命を体現する大きな一歩であり、地域の子どもたちに「建築っておもしろい！」と感じてもらえたことを心から嬉しく思います。これからも富士建築士会は、建築を通じた STEAM 教育や地域交流の場を積極的に創出し、未来の建築士やまちづくりの担い手を育てる活動に力を注いでまいります。会員の皆さんにおかれまし

ても、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。事業委員会は会員の自己研鑽を促す講習会等の企画、運営を行います。会員の皆さんのがんばりに応える講習会として、4号特例廃止に伴う、確認申請の影響について再度、講習会を開催したいと考えています。また、今



さら聞けない ZEH など、会員の皆さんのがんばりアップに繋がる講習会等を企画して参りますので、ご期待下さい。非会員の方々に興味を持ってもらえる、内容のある事業を展開して行きますので、宜しくお願い申し上げます。



エキキタ
テラス
vol.12

ものづくりやサイエンスなど
わくわくするワークショップが大集合!

エキキタものづくり サイエンスDAY

日時 2025年8月9日[土] 10:00~15:00

場所 富士市交流プラザ・富士駅北まちづくりセンター

$$A+B = \left(\begin{smallmatrix} a & b \\ c & d \end{smallmatrix} \right) + \left(\begin{smallmatrix} p & q \\ r & s \end{smallmatrix} \right) \\ = \left(\begin{smallmatrix} a+p & b+q \\ c+r & d+s \end{smallmatrix} \right)$$

おもちゃの
交かん会

かえっこバザール同時開催!

かえっこ
バザールの
ながれ



遊びなくなった
おもちゃをもってくる



「かえるポイント」に
こうかん!



ほかのおもちゃ
「かえっこ(こうかん)」



ワークショップに参加しても、
「かえるポイント」を
かくとくできるよ!

[主催]富士市 [共催]エキキタテラス実行委員会
[お問い合わせ]富士市市街地整備課 (TEL:0545-55-2797)

くわしいイベント情報はこちら

富士駅北口
リニューアルサイト



エキキタテラス
公式Instagram



会員委員長の酒井和幸です。

早いもので会員委員長の任命を受けてから 1 年が経ちました。去年 1 年間の活動の中では、納涼会、新入会員の勧誘活動、新入会員のオリエンテーションをさせていただきました。納涼会では、まだ入会前で富士建築士会に興味がある方が来てくれたりして、大いに盛り上がることができました。

新入会員の勧誘活動の中では、建築士試験に合格した人を対象にして富士建築士会をアピールし、活動内容や入会することによるメリット、建築士の仲間ができ横の繋がりが増えることなどをアピールでき、たくさんの方が興味を示してくれました。

新入会員オリエンテーションでは、建築士だけでなく賛助会員として入会してくれて、建築関係の様々な職種の人と出会うことができ、名刺交換をし、仕事の依頼をしあう仲間とも出会えました。仲間と出会うことでとても大きなメリットを感じることができます。

さて、1 年が経ち新たな活動に入る時に会員の方から「今年は納涼会の時にイベントをやらないか？ボーリングなんかどうだろう？」との声がありました。

ふむふむ、いいじゃないですか！会員委員会の中でも意見が一致し、納涼会 1 部ボーリング+納涼会 2 部二次会という形にして企画していきました。また、今年は会員証の有効期限が切れるため、更新のためのサイズや有効期限の見直しなどがあります。そして、去年は多くの会員の方のスケジュールや内容面で合わず断念してしまった研修見学会の企画です。今年は皆さんのスケジュールはもちろん、内容でも濃いものにしていく為の企画が必須です。委員会の度に長い時間を掛けてしまい、会員委員の方たちには大変ご迷惑をかけてしまうのですが、より良いものを企画していくためには話し合いが必要です。そして出た案が「宝塚歌劇団なんかどう？」でした。

今までの人生の中で全く縁が無く、これからも縁とは程遠いものになるかもしれません、「これは面白い！このような機会がないと行けない！いや、行かない！！」

会員委員みんながこの案に賛成し、動き出していきました。先ずは、そもそも研修見学会の日程のときに「タカラジエンヌ」は東京公演があるのか？そしてチケットが取れるのか？という疑問があります。テレビや噂でも宝塚歌劇団のチケットを取るのは相当難しいと聞いたことがあります。調べてみると、研修見学会の日程のときに宝塚歌劇団東京公演がありました。「宙組、主演桜木みなと、春乃さくら」作品「PRINCEOFLEGEND」「BAYSIDESTAR」の 2 本立て。後はチケットが取れるかどうかです。当然抽選ですので、不安でしかありません。

すると旅行会社から連絡があり、「24 名分、抽選当たりました！」との連絡が。ふ～。観劇などの抽選は企画しても外れればまた企画の練り直しです。

とりあえず前に進めたので、その後は建築倉庫ミュージアム、二日目は東京大学、麻布台ヒルズ、新大久保コリアンタウンなどを巡る計画でいます。今年企画した納涼会 1 部ボーリング+2 部二次会も先日行われましたが、そのための段取りを会員委員会で動き始めました。



もっとも悩んで面白かったのが、ボーリングの景品選びです。委員会メンバーのおじさん達が、4時間以上かけて選びました。納涼会本番当日ですが…台風直撃…！！！

集合時間 1 時間前まで猛烈な雨で東海道線がストップしたりして開催できるか判断が難しいところでしたが、集合時間の時には晴れ間がさしていました。

ボーリング本番では大変盛り上がり、普段運動をあまりしていないおじさん達は、みんなして腕が痛い、腰が痛いといっていました(笑)二次会での景品授与式も盛り上がり、なんとか無事に終われたので会員委員会一同、企画して良かったと思っています。



キッズジョブ 2025

2025年8月16日・17日ふじさんメッセにて「キッズジョブ 2025」が行われました。富士建築士会では毎年、建築士のお仕事を体験して頂くブースを設けて、子供達やご父兄と交流しながら富士建築士会を知ってもらう活動をしています。

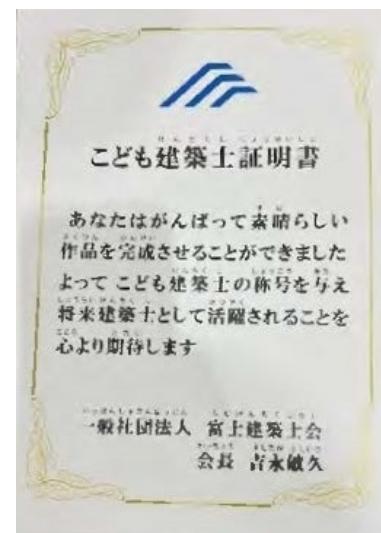
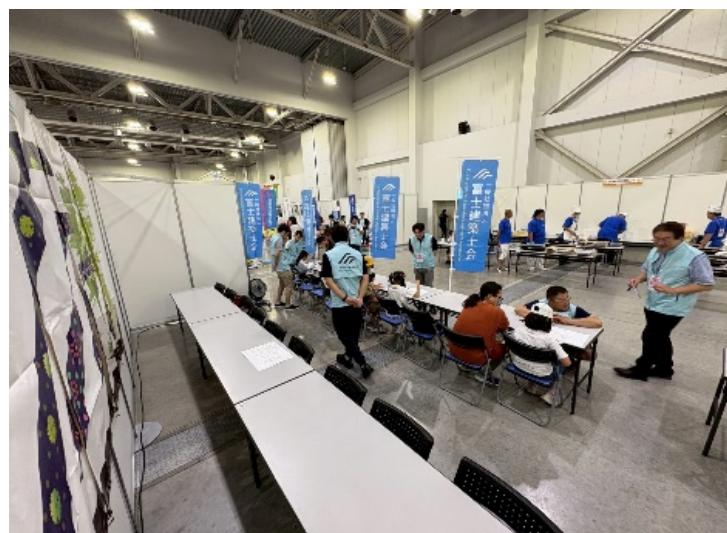
平面図に家具や設備のシールを貼って唯一無二の自分だけのプランを作つてもらう体験に子供達の常識にとらわれない斬新な発想が垣間見えて、驚かされる場面もありました。

2日間で約200人の子供が富士建築士会ブースを訪れ、お仕事体験をしてくれました。



「将来、建築士になりたい」と言ってくれる子供も複数いらっしゃいました。

準備から尽力してくれた委員の皆さん、当日スタッフとして参加して頂いた皆さん、高校生ボランティアの皆さん、差し入れをもって激励に来てくれた皆さん、ありがとうございました。



キャッチ THE マス 2025

2025年7月12日、約10回目を迎える青年委員会の恒例行事“キャッチ THE マス 2025”が盛大に行われました。冬開催の昨年は「寒くてつかみ取りが出来ない」という事態になり、反省を踏まえて今年度は夏開催としました。別事業もあり、準備がタイトなスケジュールで行われ、委員の皆さんにはご苦労させてしましましたが、当日は天気も良く、絶好のキャッチ日和となりました。「養鱒場を根絶やしにする」という私の目標は達成できませんでしたが、夏空のもと猪之頭の冷たい水に戯れる子供の楽しそうな声が響き渡りました。

会員同士の親睦や家族サービスに微力ながら貢献できたのかと思います。

日本建築藝術大学校からも学生に多数参加して頂き、「壁部」の活動についてお話を聞くことができました。これからも青年委員会は若い未来の建築士を応援していきたいと思います。



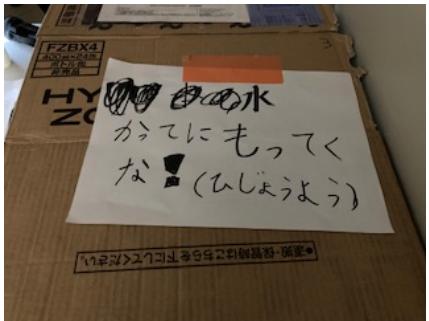
令和7年度上半期『まちづくり委員会の活動を通して』

まちづくり委員会は、まちづくりに興味のある 10~15 名程度の委員で構成されております。地域貢献活動や防災教育、見学会などをとおして、まちづくりの研修・研鑽を行っています。

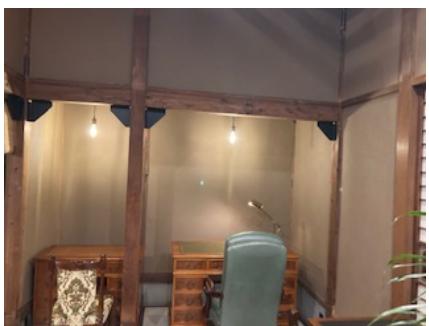
5月に行われた、「本気の被災体験～災害時に何が出来るのか～」では、富士駅北口再開発事業にて解体される旧スルガ銀行を舞台に、水・電気・ガスがない中で、公募で集まった 50 人ほどの参加者が力を合わせて丸一日寝泊りすることで、自分が被災者になった時、また被災者を支える立場になった時にどのような行動をとればよいのかを考える機会となりました。

1日目は仮設間仕切りやダンボールベッドを工夫して組み立てたり、暗い中での防災食の体験、仮設トイレの使い方、そして知らない人がたくさんいる中での就寝、騒音などで眠れない方も多いといったところです。2日目は炊き出し体験とグループワークで振り返りと盛りだくさんの内容でした。富士市防災危機管理課や Fuji ことはじめ SASAERU をはじめ防災団体に協力をいただき、避難所での生活は本当に大変なんだな！！！ということを実感した事業でした。今後も各種団体と協力して、防災啓発事業できたらと考えております。





8月には建物見学会として吉原駅北口にある『jincafe』の見学会とオーナーである堀内電機製作所の杉田社長の講演会を開催しました。古民家と蔵をカフェにフルリノベーションした落ち着きのある空間、2年以上かけて改修された匠の技を見学させていただきました。高校時代に利用していた吉原駅周辺が空き家ばかりになってしまったことを寂しく思い、なんとか明かりを灯したいという杉田社長の思いに感銘を受けました。建物だけでなく、枯山水のお庭や通りに面した休憩スペース、終電まで灯し続ける照明の数々、ウクライナからの避難民の雇用、地元住民でもある私としても、まちづくりや地域に貢献するって素晴らしいなあと思える体験会でした。コーヒー や カレーもおいしいので、皆さんも一度足を運んでみたらいかがでしょうか？





今後は、11月1日(土)に『子育て世代のための安心敷地選び講座』(別添案内参照)では、これからマイホームを購入する子育て世代向けに、どんな敷地が安全か?(地盤、避難路、ハザードマップ等)を学ぶことによって、将来世代のまちづくりの強靭化をはかることを目的としております。来年1月 24 日(土)には恒例の DIG セミナー(対象:浮島地区)を開催します。

DIG セミナーは常葉大の小村先生と富士市防災危機管理課とのコラボ事業です。地区の地図をもとに、地元住民が、グループワークをしながら、地域の強み、弱みを書いたハザードマップ作りをします。能登半島地震や、南海トラフ巨大地震のこともあり、防災教育の重要性が高まっています。建築の専門家として、耐震診断・補強工事をおこない、命を守る必要性についてお話しさせてもらっています。

まちづくり委員会では、今後も、地域のニーズや課題に向き合いながら、さまざまなまちづくりに関する事業を行っていく予定です。特に少子高齢化の進む時代に、空き家問題は避けては通れないと思います。いろんな専門家と一緒に今後考えていくべきだと思っています。まちづくりに興味のある方、是非楽しい仲間と一緒に地域のために活動しませんか?

お子様連れ、
ご夫婦での参加
大歓迎！

参加
無料

建築士と学ぶ 子育て世代のための 安心敷地選び講座

2025

11月1日土 14:00-15:30

(受付13:30~)

会場：富士市交流プラザ2階会議室1

富士市富士町20-1 0545-65-5523

そろそろマイホームを建てたい！どんな敷地を選べば安心して暮らせますか？
南海トラフ地震・地盤沈下・津波・浸水被害・富士山噴火etcまわりには
危険がいっぱい！？大切な人を守る安心できる敷地選びと一緒に学んでみませんか？
ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください！



conference

1 基調講演「安心敷地を選ぶにはここが大事！！」

災害図上訓練D+G考案者

小村隆史 常葉大学社会環境学部防災・地域安全コース准教授

2 グループワーク

建築士と一緒に地図を囲んで安心できる敷地を考えます

お申し込み

定員：40名 子育て世代を中心とした方(事前申し込みが必要です)

※応募者多数の場合は抽選。抽選に漏れてしまった方のみ連絡します

締切：10月20日(月)

託児：会議室内の一角にて無料託児有 安心してご参加いただけます

①または②でお申し込みください

① QRコード



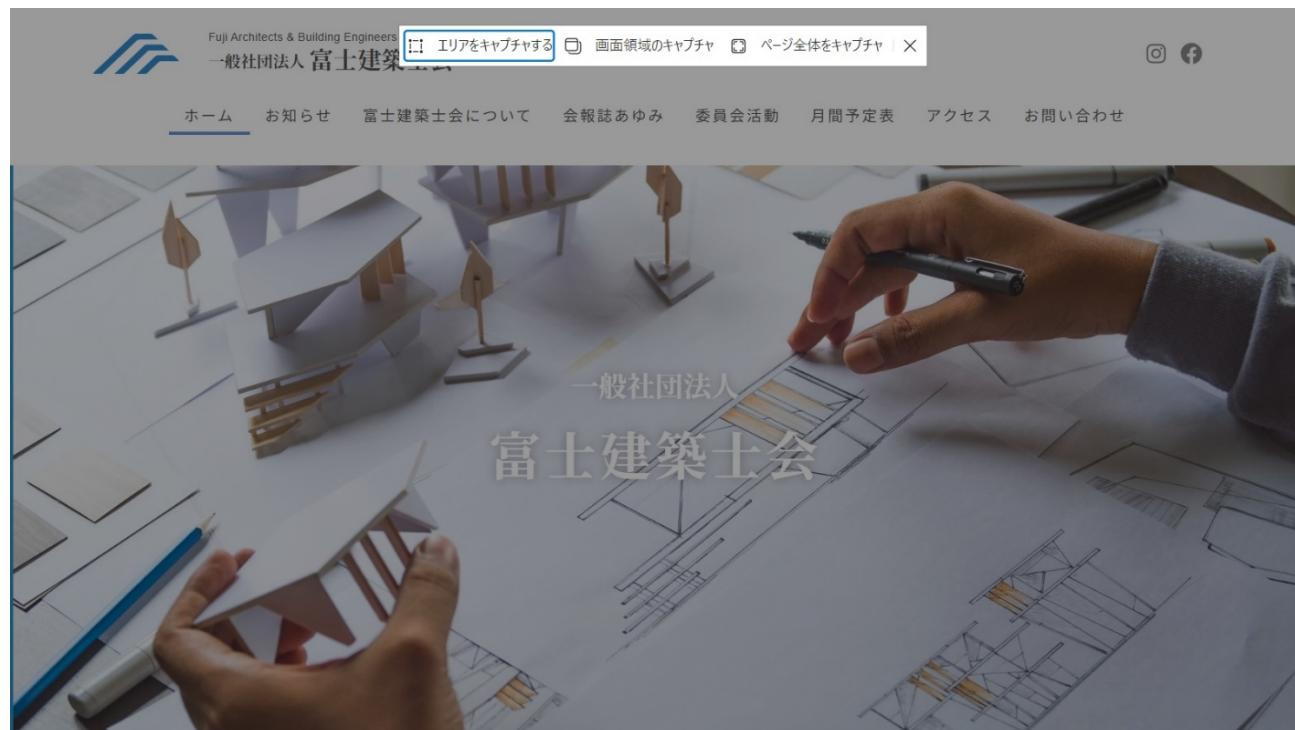
② 電話：(一社)富士建築士会事務局 0545-54-1872

(氏名・携帯番号・年代・託児希望の方はお子様のおなまえ・
年齢・託児等で配慮するがありましたらお伝えください)

今年度も広報情報委員長を務めさせていただきます。3 地区の青木啓二です。職業は工務店を経営しております。

年々、建築業界全般において、建築の質の向上および数値化が求められています。その中で、建築士の重要性がますます高まっています。お客様が建築士を必要とする一方で、良い建築士を見つけることが難しいという現状があります。そこで、富士建築士会が発行している『あゆみ』を通じて、富士市および富士宮市の建築士たちが地域に根付いてきた歴史や活動をご理解いただければと思います。また、ホームページにおいても富士建築士会の活動を紹介しております。この歴史ある活動を通じて、富士建築士会の会員がどのように信頼を得ているかを知っていただけることでしょう。今後とも、この歴史ある『あゆみ』の発行に携わっていきたいと考えております。

さらに、ホームページを作成してくださった広報情報委員会の井出さんとともに、各委員会の活動を通じて、建築業界の皆様や一般の皆様に富士建築士会を知っていただけるよう、会員の皆様とのコミュニケーションを図りながら情報収集に努めてまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



事務局記事（令和7年4月～令和7年9月）

1.	第1回 まちづくり委員会	4月1日(水)	駅北まちづくりセンター 小研修室	18:30～
2.	評議会主催ゴルフコンペ	4月9日(水)	リバー富士カントリークラブ	9:20～
3.	わが家の専門家診断説明会	4月10日(水)	富士市庁舎6階	14:00～
4.	監査会	4月25日(金)	事務局	10:00～
5.	第2回 まちづくり委員会	4月25日(金)	駅北まちづくりセンター 小研修室	18:30～
6.	駅北被災体験イベント	5月3日(土) 5月4日(日)	旧スルガ銀行	15:00～ 13:30
7.	令和7年度(第16期)定時総会	5月13日(水)	ホテルグランド富士	16:00～
8.	第1回 会員委員会	5月23日(金)	事務局	18:30～
9.	第1回 総務会	5月27日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	18:30～
10.	第1回 理事会	5月27日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	19:00～
11.	第1回 第二地区地区会	5月29日(木)	旬鮮の蔵	18:45～
12.	第1回 青年委員会	6月4日(水)	駅北まちづくりセンター 大研修室	19:00～
13.	第2回 会員委員会	6月10日(火)	事務局	18:30～
14.	第3回 まちづくり委員会	6月25日(水)	てんくう	18:30～
15.	第2回 青年委員会	6月30日(月)	事務局	19:00～
16.	第2回 総務会	7月1日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	18:30～
17.	第2回 理事会	7月1日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	19:00～
18.	第3回 会員委員会	7月7日(月)	事務局	18:30～
19.	第3回 青年委員会	7月12日(土)	杵塚養鶴場	9:30～
20.	キャッチ THE マス親睦バーベキュー	7月12日(土)	杵塚養鶴場	11:00～
21.	第1回 事業委員会	7月16日(水)	魚匠 樹苑	18:30～
22.	第1回 中期戦略立案会議	7月17日(木)	事務局	19:00～
23.	第1回 第三地区地区会	7月27日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	18:30～
24.	第4回 青年委員会	8月4日(月)	事務局	19:00～
25.	第4回 まちづくり委員会	8月7日(木)	事務局	18:30～
26.	エキキタモノづくりサイエンス DAY	8月9日(土)	富士交流プラザ	10:00～
27.	キッズ・シヨウ	8月16日(土) 8月17日(日)	駅北まちづくりセンター ふじさんめっせ	15:00 10:00～ 16:00

28.	第1回	第一地区地区会	8月27日(水)	富士宮市交流プラザ	18:30~
29.	一級建築士製図試験課題施設見学会		8月29日(金)	富士市役所	10:00~
30.	第4回	会員委員会	8月30日(土)	富士宮市役所	13:30~
31.	会員ボーリング大会 + 納涼会		9月5日(金)	ラウンドワン 香味館	16:20~ 18:30~
32.	第3回	総務会	9月9日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	18:30~
33.	第3回	理事會	9月9日(火)	駅北まちづくりセンター 大研修室	19:30~
34.	第5回	青年委員会	9月11日(木)	事務局	18:30~

綱領

1. われら建築士は、常に研鑽し自己の向上に努めます。
2. われら建築士は郷土のため、最良の建築を創造します。
3. われら建築士は、互いに協力し地域社会に貢献します。

編集後記

吉永会長のもと、若い会員の皆様が熱く語り、活動をどうしてまとまっていく会の姿に、感動をおぼえ富士市、富士宮市の未来を感じました。そして、富士建築士会のさらなる発展を感じました。